



株式会社FRONTEO

〒108-0075 東京都港区港南2-12-23 明産高浜ビル [www.fronteo.com](http://www.fronteo.com)  
TEL: 03-5463-6344



© 2026 FRONTEO, Inc.



# FRONTEO

株式会社FRONTEO  
会社案内

## FRONTEOの理念

## Bright Value

集合知に埋もれたリスクと  
チャンスを見逃さないソリューションを提供し、  
情報社会のフェアネスを実現します。



FRONTEO : Front (英語) 最先端 + eo (ラテン語) 前へ進む

Frontier Technology Organizationの略語で「進歩的かつ先端的な価値創造集団」という意味をあらわしたものです。

シンボルマーク (Bright Symbol) は放射状の軸線でAIを核とした企業と事業の広がりやその可能性を表現。グラデーションで視覚化された求心力と遠心力は、多様性と強いソパワーを象徴しています。

## 専門家の判断を支援する方程式駆動型AI「KIBIT」の社会実装を推進

FRONTEOは、創業以来20年にわたり、独自のAI「KIBIT」を基盤に、専門家の暗黙知を構造化し意思決定を支援してきました。現在はリスクマネジメント、ライフサイエンスAI、DX(デジタルトランスフォーメーション)の各事業を展開し、いずれの領域においても“経験知を資産に変える”技術を磨き続けています。この蓄積こそが、創業領域への本格的な参入を可能にしたFRONTEOの強みです。

一方、製薬産業は開発コストの増大や特許切れ、効率化の限界などにより、従来型のビジネスモデルの持続可能性が揺らぎつつあります。既存のプロセスでは、蓄積された知見を十分に活かしきれず、新規性の高い標的探索がますます困難になっています。産業全体が構造的な転換点にある今、創業の進め方そのものを見直すことが求められています。

FRONTEOのDrug Discovery AI Factory (DDAIF) は、相関ではなく因果に着目し、AIと専門家知見を組み合わせる機序を深く理解するアプローチです。AIが文献から因果情報を抽出・構造化し、専門家がその意味づけを行いながら仮説をつくり込む。その循環によって、従来見落とされてきた因果のつながりや新規標的を発見します。

これまで私たちは企業内部の暗黙知を資産化してきましたが、創業では産業全体に散在する知見を構造化し、集合知として再利用可能にすることを目指します。これは、ビジネスモデルが行き詰まりつつある製薬産業に対し、構造的な解決策を提示する試みでもあります。

FRONTEOは、専門家が「理解」に到達する時間を大幅に短縮し、創業産業の次のステージへの転換を支える存在であり続けます。20年間培った技術と知見を礎に、社会のフェアネスに資する革新的なソリューションを提供してまいります。

株式会社FRONTEO 代表取締役社長



## FRONTEO 事業モデル

### FRONTEOは自社開発の方程式駆動型AI「KIBIT」を活用して、 社会課題の解決に日夜努力する専門家の判断を支援します

病気、経済安全保障、訴訟、不正、コンプライアンス違反——。発展し便利になった現代社会でも、解決すべき課題は尽きません。KIBITは、膨大なデータの中から発見を導き専門家を支援する方程式駆動型AI。課題解決に日夜努力する専門家に、まったく新しい視点や気づきを提供します。

#### なぜ、専門家を支援するのか

社会には多くの課題が山積しています。それらの解決に向けたイノベーションには、研究者や医師、弁護士、捜査官などその分野の高度な訓練を重ねた専門家の力が不可欠です。

AIが専門家の右腕となり、課題解決へのヒントを見つけ出せば、専門家は社会課題を解決し、社会をより良いものへと導くことができます。KIBITはこれまで大手製薬会社や金融機関、製造業、官公庁などで導入され、FRONTEOはその運用に伴走してきました。FRONTEOはAIの社会実装をさらに広げ、専門家の高度な判断の支援を通して社会課題の解決に貢献します。

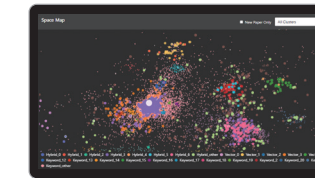


## 既知から未知を発見する専門家専用のKIBIT

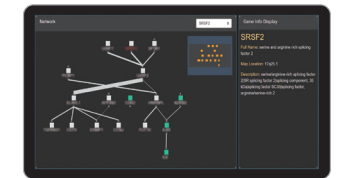
# Kibi+

既知の情報の中にある答えそのものを提示するのではなく、「マップ化」というアウトプットをすることで、専門家の思考や判断を助け、さらなる発想を促します。また、KIBITは既知の文献から未知の関連性をも予測して疾患の遺伝子ネットワークを描き、新たな発見に導くなどの、既知から未知の発見にも活用可能です。プロットマップやネットワークなど、敢えてマップの形で専門家に情報を示すことで、専門家は情報同士の作用や関連まで見渡せ、従来、偶然に依存していた発見を科学的・体系的に実現し、新しい発見や仮説への着想を得ることができます。

### インサイトと発見を導く マップ化技術



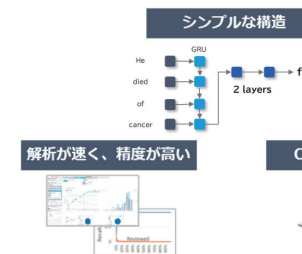
発見型論文探索AIシステム  
KIBIT Amanogawa



疾患の遺伝子ネットワーク  
AI創薬支援サービス

KIBITのアルゴリズムはLLM(大規模言語モデル)とは異なり、シンプルで、専門家の優れた判断や暗黙知を再現します。少量の教師データでも使用可能でCPUレベルで高速・高精度の解析をするKIBITを、私たちはGreen micro AIと呼んでいます。

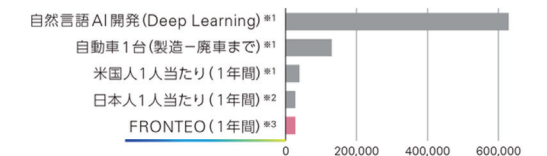
## Green microAI



解析が速く、精度が高い

CPUレベルで解析

### CO<sub>2</sub>排出量の比較(単位: lbs)



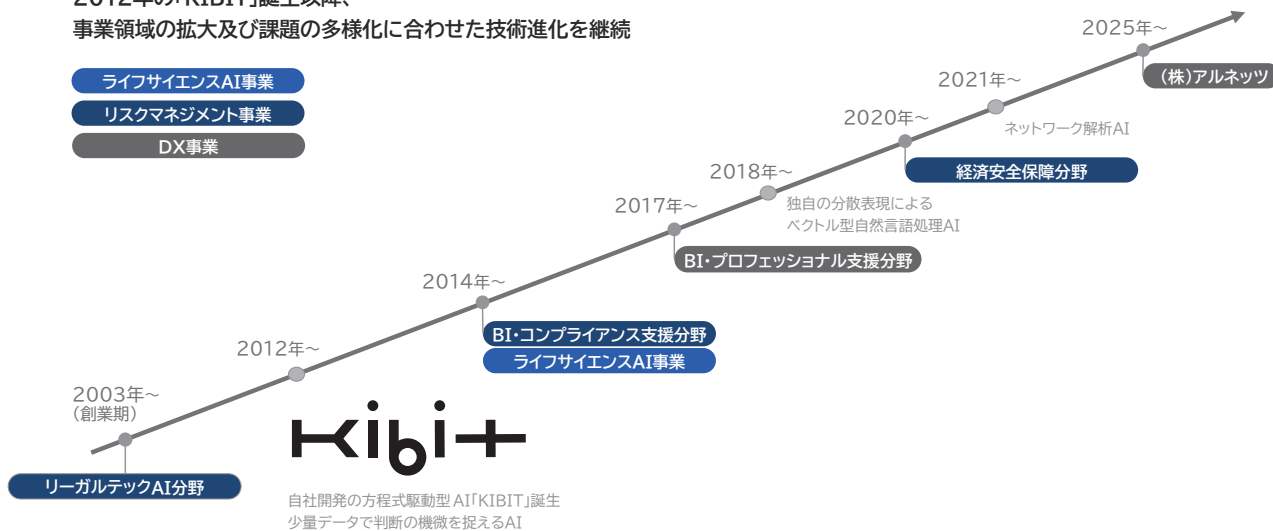
#1 Energy and Policy Considerations for Deep Learning in NLP, College of Information and Computer Sciences, University of Massachusetts Amherst (Jan 2019) から抜粋  
#2 日本のCO<sub>2</sub>排出量及び日本の人口からFRONTEO作成  
#3 #1の論文と同様の計算方法により、FRONTEO作成

## 事業分野

FRONTEOの事業は、自社開発の方程式駆動型AI「KIBIT」を活用したライフサイエンスAI事業、リスクマネジメント事業（ビジネスインテリジェンス・コンプライアンス支援分野、経済安全保障分野、リーガルテックAI分野）、DX事業（ビジネスインテリジェンス・プロフェッショナル支援分野）で構成されています。

FRONTEOは、膨大な量のテキストデータや複雑なネットワークを解析し、意味ある重要な情報の抽出や、既知情報からの未知の関連性の発見を実現する、独自の自然言語処理技術を自社で研究開発しています。こうした独自技術を強みに、専門家の判断を支援するAIソリューションの社会実装に注力し、多様な分野で事業を展開して企業・機関や社会の課題解決に貢献します。

2012年の「KIBIT」誕生以降、  
事業領域の拡大及び課題の多様化に合わせた技術進化を継続



### ライフサイエンスAI事業



既知情報から未知の関連性を発見することに強みを持つKIBITを活用したAI創薬・AI医療機器で、革新的医薬品開発や疾患の早期発見、QOL向上に貢献

創薬とAIに精通した研究者が、創薬プロジェクトの鍵を握る標的分子や適応症探索、それらを裏付ける仮説の生成、シーズの評価など、革新的なソリューションを短期間で提供します。また、AI医療機器や医療安全を支援するAIシステムを研究開発・提供し、医療の質と患者のQOL向上に貢献します。

### リスクマネジメント事業



企業が直面する「平時」・「有事」、「内部」・「外部」におけるリスク解決を全体最適の視点でサポート

リーガルテックAI分野では、国内を中心とした不正調査(デジタル・フォレンジック調査)と電子データの保全・調査分析(eディスカバリ支援)を、ビジネスインテリジェンス・コンプライアンス支援分野では、監査ソリューションを通じて金融機関をはじめとした大手企業の法令・コンプライアンス全般及び各種規制対応を、そして経済安全保障分野では、グローバルな情勢と経済環境が大きく変化する中での経済安全保障対策の判断を支援します。

### DX 事業



企業内に分散するデータの統合及びデジタル化を実現し  
企業のDX推進のための基盤整備促進を支援

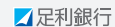
ビジネスインテリジェンス・プロフェッショナル支援分野と、グループ企業である株式会社アルネットによるDX内製化支援、システム開発分野を軸に、デジタイゼーションの実現に加え技能伝承支援、事故リスク予測といった、高付加価値なDXソリューション提供を通じて、企業の生産性向上、事業継続性及び競争優位性の確保に寄与します。

導入企業数  
(累計)

388社

※AIソリューション全体  
(2025年12月31日時点)

(抜粋 五十音順)



## ライフサイエンスAI事業

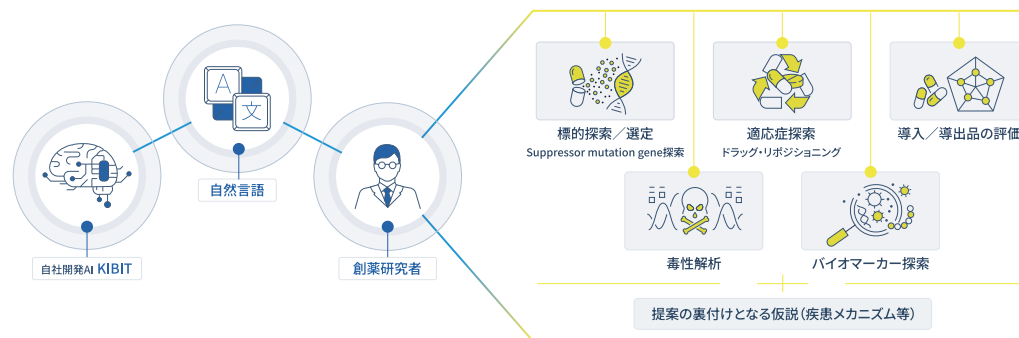
### 既知情報から未知の関連性を発見し、革新的な医薬品の研究開発を加速

#### AI 創薬支援サービス「Drug Discovery AI Factory」\*

#### 未知の関連性の発見と仮説生成に特化した AI 創薬支援サービス

非連続的発見という新しいアプローチによって、“未報告”、つまり論文に記載されていない関連性を発見する、自社開発の方程式駆動型AI「KIBIT」を用いて、標的探索や適応症探索などその裏付けとなる仮説を提供し、顧客の創薬プロセスの効率化・加速化・成功確率向上に貢献する解析と提案を継続的に行います。

\*AIと創薬に精通したFRONTEOの創薬研究者が、KIBITの自然言語処理技術と独自の解析手法を駆使し、標的分子・適応症探索やその裏付けとなる仮説を提供するAI創薬支援サービス

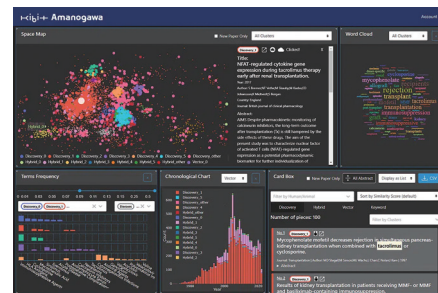


#### KIBIT Amanogawa

#### 仮説生成のための発見型論文探索 AI システム

「KIBIT Amanogawa」は、非連続的発見という新しいアプローチによって、“未報告”、つまり論文に記載されていない関連性を発見する、独自の自然言語処理技術を用いた論文探索AIシステムです。

- 創薬研究者が仮説生成のために開発したAIシステム
- キーワード検索では発見できない、関連性の高い論文を抽出
- 非連続的発見のアプローチにより、セレンディピティ(予想外の発見)を体系的に実現



## AI 医療機器

### 患者と医療従事者の会話を AI が解析し、疾患を客観的に評価

#### 自然言語を用いたAI医療機器の開発

FRONTEOは、塩野義製薬株式会社と共に、通常の診療場面での日常会話から、認知症やうつ病をスクリーニングすることのできる画期的なAIモデルの開発を進めています。専門医に加えて一般医(家庭医)による使用や、遠隔診療などでの活用を想定しています。

診断時に患者と医療従事者の双方にかかる負担を軽減し、疾患の早期発見や新たなデジタルバイオマーカーとして利用されることを目指します。



#### AI 非医療機器 (トークラボ KIBIT)

### トークラボ Kibi+

トークラボKIBITは、塩野義製薬とFRONTEOが共同で開発した、スマートフォンでご利用いただけるAI解析による会話型「あたまの健康度」判定Webアプリケーションサービスです。判定結果に基づきユーザーに行動変容を促すメッセージや生活習慣の改善につながる情報を提供いたします。

\*「トークラボKIBIT」の「あたまの健康度」とは、AIが会話中の文脈的つながりと語彙の多様性を解析し、記憶力・言語理解力・情報処理能力を総合的な指標としてスコア化するものです。「トークラボKIBIT」は、非医療機器であり、疾病の診断を目的としたものではありません。

### トークラボ Kibi+

あたまの健康度の定期チェック習慣化  
生活習慣改善への期待

#### 利用簡便



個人のスマートフォンで  
即時利用可能

アプリケーションの  
ダウンロード不要

#### 即時判定



AIとの会話内容を  
もとに、すぐに結果判定

本資料の第三者への共有・転写を禁止します。

#### 信頼性



ライフサイエンスに特化した  
独自のAIテキスト解析技術による測定

\*本サービスは疾病の診断はできません

## リスクマネジメント事業 リーガルテックAI

社内不正から国内外の大型訴訟・調査委員会事案まで証拠を「発見・保全」  
デジタル・フォレンジックサービス市場3年連続国内シェア1位\*の実力

### 7つのサービス



\*出典：株式会社アイ・ティ・アール「ITR Market View：エンドポイント・セキュリティ対策型／情報漏洩対策型SOCサービス市場2023」フォレンジックサービス市場：ベンダー別売上金額シェア(2021～2023年度予測)

### FRONTEOが選ばれる3つの理由

#### 1. 国際訴訟・不正調査の"パイオニア"

2003年の創業時からeディスカバリやデジタル・フォレンジック調査などの支援に取り組む、日本におけるパイオニア企業

#### 2. 圧倒的な実績と経験

国際訴訟支援件数：8,600件以上、不正調査支援件数：2,300件以上(2025年12月31日時点)

#### 3. 方程式駆動型AI「KIBIT」の優位性

少量の教師データで解析可能。デジタル・フォレンジック調査で必須となる網羅性を上げ、限られた時間で高精度な調査を実施



### FRONTEO Legal Link Portal

2020年6月の開設以来、有事対応に関わる企業の法務・知財部門・管理部門・情報システム部門といった企業の有事対応担当者、国内外の弁護士や専門家をつなぐ日本最大級のプラットフォーム。

動画数：1,000本以上

登壇弁護士・エキスパート数：400人以上

登録会員数：約2万1,700人(2026年2月)

## リスクマネジメント事業 コンプライアンス監査

### KIBITが専門家の暗黙知を再現

KIBITを搭載したソリューションにより、企業のコンプライアンス体制構築やDX推進に貢献します。

### コンプライアンス監査

#### メール&チャット監査 AI ソリューション

## Kibi+ Eye

メールやチャット、通話音声テキスト化データなどを解析し、不正リスクの予見を支援するメール&チャット監査AIソリューションです。すべてのテキスト情報の類似性や文脈を捉えて特徴量をスコアリングし、不正リスクを中心とした各種モニタリング観点に関連性が高いデータを特定することで、確認作業を効率化し、業務工数を大幅に削減します。業務に内在するリスクを可視化し、経営危機から企業を守ります。



スコアリングし要監査ゾーンを設定



- ・さまざまなコミュニケーションツールに対応
- ・微妙なニュアンスを検知し要監査データを抽出
- ・簡単2ステップで到達できるシンプルな操作性

## 経済安全保障事業

複雑なサプライチェーンや株主支配、最先端技術に関係する研究者ネットワークの可視化により経営戦略や事業戦略の策定・推進を支援

### 経済安全保障対策ソリューション

## KiBi+ Seizu Analysis

サプライチェーン、株主支配、研究者ネットワークなど企業を取り巻く膨大で複雑な情報から、人の力では到達が困難なインテリジェンスを示し、企業や官公庁の戦略的な意思決定に寄与する革新的なプラットフォームです。

### KIBIT Seizu Analysis 3つのベネフィット

1. 3つのサービス(サプライチェーン解析、株主支配ネットワーク解析、研究者ネットワーク解析)を個別もしくは横断して活用することでリスクを多角的に可視化
2. ネットワーク上にあるエンティティと世界の制裁リスト掲載組織とのつながりの有無をチェック
3. 国産AIソリューションで、海外への情報流出などのセキュリティリスクをクリア



### 経済安全保障対策コンサルティング

FRONTEOは、これまでに多くの企業でKIBIT Seizu Analysisの導入や活用を支援してきた実績をもとに、その知見を活かして、企業が自社内で経済安全保障対応を自立的に運用できる「経済安全保障室」の業務設計をサポートします。

リスク評価の基準策定や定型的な対応手順の整備、経営層から現場まで一貫した意思決定プロセスの構築を通じて、ツールに依存せず機能する実践的な業務体制を実現します。

## DX事業 プロフェッショナル支援分野

### 技能伝承

### KIBIT 版 RAG による専門家の技能伝承支援 AI

## 匠 KiBi+ 零



日本企業の技能伝承を加速するナレッジシェアシステムです。部署や業務領域ごとにフォーマットの異なる未整理データを解析し、専門家にとって必要な情報をKIBITにより高精度に抽出し生成AIと連動することで、生産性向上、業務の高度化を実現するとともに生成AIで課題とされるハルシネーションのリスクを回避します。

- ・ 概念を理解するKIBIT検索で、最適解を導き出す
- ・ 門外不出の秘密情報もオンプレミスのクラウド環境で安全に活用
- ・ 各業界特有のデータ構成を熟知したスタッフがサポート

## "超速"で『価値ある未来』を創造する システム開発とDX内製化支援のプロ集団

## ALNETZ



社名: 株式会社アルネット / Alnetz Inc.

設立: 1998年3月5日

資本金: 31,650千円

本社所在地: 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町1-3 綜通横浜ビル 10F

事業内容:

- ・ 企業の業務効率化のためのITシステム設計・開発・導入・運用支援
- ・ ローコード開発プラットフォームMendixを活用したDX内製化支援
- ・ 国内初となる日本語によるMendix資格対策講座の提供(DX Academy)
- ・ フルコンポーネント化されたカスタマイズ可能なクラウド型LMS(Velmor LMS)

アルネット(横浜市)は1998年設立で、ドイツ電機大手のシーメンスが提供するローコード開発ツール「Mendix」を活用したDX(デジタルトランスフォーメーション)内製化支援で実績を積み、国内初の日本語によるMendix資格対策講座も手がけています。長年主業務としてチカラを入れてきたシステム開発フィールドでは、常に新しい知見を導入・消化しながら機能を拡張し続けてきました。話題のローコード開発や各種AIの機能開発・連携といった技術トレンドはもちろんのこと、進み続ける超高齢社会への一助となるよう医療分野における学習や機能開発にも積極的に取り組んでいます。

## 主な製品・サービス一覧

### 自社開発の方程式駆動型 AI「KIBIT」を活用したソリューション

#### 【ライフサイエンス AI】

##### AI創薬

- ・AI創薬支援サービス (Drug Discovery AI Factory)
- ・KIBIT Amanogawa：仮説生成のための発見型論文探索 AI

##### AI医療機器

- ・会話型 認知症・うつ病の診断支援 AIプログラム\* (開発中)

##### AI非医療機器

- ・トークラボ KIBIT \*

\* 塩野義製薬株式会社との共同開発

##### 転倒転落予測

- ・KIBIT Coroban：転倒転落予測 AIシステム

#### 【リスクマネジメント】

##### リーガルテック AI 分野

- ・e ディスカバリ支援
- ・デジタル・フォレンジック調査
- ・クレジットカード不正調査
- ・サイバーセキュリティ調査
- ・デジタルデータ解析トレーニング
- ・退職者 PC 保全サービス
- ・saki-mori：企業不正の予兆検知
- ・Data Cellar：データ記憶媒体保管サービス
- ・KIBIT XAMINER：デジタル・フォレンジックソフトウェア

##### ビジネスインテリジェンス・コンプライアンス支援分野

- ・KIBIT Eye：メール&チャット監査 AI
- ・KIBIT Knowledge Probe：ビジネスドキュメント解析支援 AI

##### 経済安全保障分野

- ・KIBIT Seizu Analysis：経済安全保障対策ソリューション
- ・経済安全保障対策コンサルテーション

#### 【DX】

- ・匠 KIBIT 零：KIBIT×RAG による専門家の技能伝承支援 AI
- ・KIBIT Libria：ドキュメントデータ解析によるナレッジマネジメント AI



## FRONTEO グループ概要

(2025年12月31日)



## 会社情報

商号	株式会社FRONTEO FRONTEO, Inc.	上場証券取引所	東京証券取引所グロース (証券コード:2158)
設立	2003年8月8日	主要取引先	民間企業 (化学・機械・教育・金融・建設・小売・自動車・商社・情報通信・食品・製薬・電子部品・電力・保険など)、官公庁 (法執行機関・各種監視委員会)、国内外法律事務所、医療機関
本社所在地	東京都港区港南2-12-23 明産高浜ビル	加盟団体 (五十音順)	IOG 地経学研究所 発起人、競争法フォーラム (賛助会員)、人工知能学会、デジタル・フォレンジック研究会、日本公認不正検査士協会、日本セキュリティ監査協会、日本ネットワークセキュリティ協会、弁護士EAP協会 (賛助会員)、LINK-J、ほか
代表取締役社長	守本 正宏		
従業員数	271人 (2025年9月30日時点 連結)		
資本金	915,057千円 (2025年12月31日時点 連結)		
売上高	6,099,403千円 (2025年3月期連結)		

本会社案内に記載の KIBIT、Green Micro AI、Drug Discovery AI Factory、Amanogawa、Coroban、KIBIT Eye、匠 KIBIT、KNOWLEDGE PROBE、Seizu Analysis、saki-mori、Data Cellar、XAMINER は株式会社 FRONTEO の商標です。